

2018年  
CTG

建交労道本部夏季開会速報

No. 6 / 2018年6月29日

〒060-0909 札幌市東区北9条  
東1丁目北海道労働センター2F  
TEL. 011(711)7377  
FAX. 011(711)7388  
e-mail/kenkoro-do@nifty.com

## 道南「学童保育」総がかり

# 7月16日に自治体キャラバン「報告会」

## 函館市・北斗市・七飯町のクラブを訪問

6月25日、道南の学童保育「総がかり」対策会議を開いて、5月におこなった「自治体キャラバン」のまとめと、今後のとりくみについて意思統一しました。この「道南の学童保育総がかり計画」が全労連の最重点計画に認定されたことで、全労連専任オルグの瀬谷哲也さんが出席して報告と提起をおこないました。会議には道労連、函労会議と建交労道本部・函館支部・学童保育分会から12人が参加し、訪問した自治体にキャラバン行動の「報告書」送ること、7月16日の「報告会」（自治体訪問・スウェーデン視察）にむけて函館市・北斗市・七飯町の学童保育クラブを訪問して指導員のみなさんにニュースと案内チラシを届けることなどを決めました。また、秋（10月）には函館で集会を開いて指導員の建交労への組織化を大きく前進させることも確認しました。

## 知事は北海道の鉄路を守る先頭に立て 署名8万3021人分を提出

「北海道の鉄道の再生と地域の発展をめざす全道連絡会」は6月27日、高橋知事あてに北海道の鉄道の存続・再生を求める署名8万3021人分を提出しました。提出行動には連絡会の宮田和保代表や連合北海道、「北の鉄路存続を求める会」の小室事務局長などとともに、建交労北海道本部の森国委員長、北海道鉄道本部の佐藤特別執行委員が参加しました。

## 岡内裁判控訴審の第1回口頭弁論

6月27日、札幌高裁で岡内裁判（変形性指関節症などの労災不支給決定取消を求める裁判）の控訴審第1回口頭弁論が開かれました。裁判長はこの日に結審しようとしたのですが、指の変形の左右差について原告側の主張と国側の答弁書の判断が異なっていることから、次回の期日で医師の意見書によって立証したうえで結審することになりました。次回期日は9月14日です。

## 鉄道本部が第2回「噴火湾カレイ船釣り大会」

北海道鉄道本部は6月26日に、第2回「噴火湾カレイ船釣り交流大会」を伊達市黄金沖で開催しました。去年は天候に恵まれず釣果もイマイチでしたが、今年は雲の切れ間から太陽も顔を出し微風のもとで参加者7名が釣果を競いました。1匹身長で計測がおこなわれて、追分支部の鷺沢さんが43cmのマガレイを釣り上げて優勝。鷺沢さんは春の船釣り大会でも優勝しており連覇を達成しました。地球温暖化の影響か釣れる魚種も変化しており、宗八カレイの大型は姿を見せず、キュウリウオや氷下魚が釣れて、カレイは産卵が終わっている状態でした。室蘭支部・渡部さんと苗穂支部・梅木さんも30cmサイズのマガレイを多数釣り上げたので、カレイの煮付けを毎日食べることになりそうです。天候に恵まれ、釣果もそこそこで楽しめた今年の噴火湾船釣り交流大会でした。